



あらゆる賞賛は、アッラーのもの。アッラーでなくして、人々が崇拜するものは存在せず、アッラーには共同者はないことを証言する。また、ムハムマドは、アッラーのしもべであり、使徒であることを証言する。

信者たちよ。アッラーは、クルアーン・雌牛章において述べておられる。

「人々よ! お前たちを、また、お前たち以前の者を創られた主^にに仕えなさい。きっと、お前たちは、信仰心篤くなるであろう。」(2章 21節)

アナス・ビン・マリク RA は、アッラーの御使い SAW が次のように語ったとして伝えている。「人生を通して善行に努めなさい。アッラーの恵みである良い香りの風、即ち、良い教えに心を開きなさい。アッラーの恵みである良い香りの風は、アッラーの御望みの者に影響を与えるのであるから。」 シャアバーン月の今月は、恵の多い月である。この月には、天地の支配者主^にに人々の行いが早々に届く。嬉しいことに、この月の間に礼拝などに時間をかけ献身的に善行を行った信者は、大きな報償を得る。そして、信仰がしっかりと身に付き、気持ちが上向くのである。シャアバーン月に献身的な努力をすることについてアッラーの御使い SAW は、次のように述べておられる。「ラジャブ月とラマダーン月との間にあるシャアバーン月について人々は、あまり注目しないが、世界の支配者主^にによって、その月の善行は、大いに評価されるのである。自分は、断食齋戒が評価されると思い、断食齋戒を好んで行っている。」そして、預言者さま SAW の妻アイシャさま RA は、「アッラーの御使い SAW は、一年を通じ、シャアバーン月のように断食齋戒を多くされた月は、他にありませんでした。」と語られた。

信者たちよ。ラマダーンア月は、献身的に信仰行為に努めるようにと定められた月であり、シャアバーン月は、ラマダーン月への準備の月として設けられたのである。それ故、シャアバーン月の一日一日には、主^{への}信仰行為に大いに努めようではないか。それにより、至高のアッラーに献身的に向かうラマダーン月への心の準備が整うのである。アッラーは、クルアーン・創造者章において述べておられる。

「誠に、アッラーの啓典を誦する者、礼拝の務めを守り、われが授けたものからこっそりと、ないし、あらわに施す者は、失敗のない商売を願っているようなもの。」「その御方は、十分に彼らに報償を払われ、御恵みを余分に与えられる。誠に、その御方は、度々赦され、(献身に) 十分感謝される方であられる。」(35章 29—30節) シャアバーン月の夜半になると至高のアッラーは、アッラーの恩恵を求める者に恩恵を与えられ、過ちを犯し赦しを乞う者を御赦しになられ、浄化して下される。アッラーの御使い SAW は、次のように述べておられる。「シャアバーン月の夜半になると、至高のアッラーは、地上を見下ろされ、多神教徒と敵対者を除き、全ての創造物の過ちを御赦し下される。」アッラーが創造物をお許し下さるように、我々人間の間で他人を許し、傷つける人と和解しようとする行為は、何と美しい行為であろうか。また、天地を支配なされる主^にに御赦しを乞い嘆願し、謙虚である者もまた、美しい。そうした信者は、至高の御方に恩恵を求め、それを経て浄化され清い状態となりラマダーン月に臨むのである。

預言者ムハムマド、教友とその一家に祝福と平安がありますように。そして、正当なカリフ、アブー・バクル師、ウマル師、ウスマーン師、アリー師と、正しい道に従う者たちに、祝福と平安がありますように。

アッラーよ。シャアバーン月の間に自分を浄化しラマダーン月を迎えられる者であるように、御導き下さい。

アッラーよ。あなたさまを称讃し、あなたさまに感謝する者であるように、御導き下さい。

アッラーよ。あなたさまを愛し、預言者さま SAW を愛する者であるように、御導き下さい。

アッラーよ。預言者ムハムマド SAW をお手本として従い、イスラームの教えを守る者に、して下さい。

アッラーよ。私たちの信仰心を強くして下さい。私たちの過ちを御赦し下さい。

アッラーよ。仕事に成功を、そして安心と安全を御与え下さい。 アミーーン